



# 学校だより

No.9 12月号

令和2年11月30日

横浜市立洋光台第四小学校

ホームページもご覧ください。 [www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/yokodai4](http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/yokodai4)

## 授業ができる喜び

教務主任 白井 亮

11月半ばから気温が下がり、寒さを感じるようになりましたが、子どもたちは寒さに負けずに一生懸命学習に取り組んでいます。そんな子どもたちに私たちもたくさんの元気をもらっています。

今年度は新型コロナウイルスの影響により、学校での授業開始が6月からとなり、まさに私たちも経験したことのない中でスタートとなりました。4月からの臨時休校の間、私たち職員が感じていたことは『早く子どもたちと授業がしたい』、この一言に尽きます。職員室にいると「子どもたちが登校してきたらこんなことをしたい」、「最初の登校日、どんな言葉をかけようか」など、子どもたちとの再会を楽しみにしている職員の声があちこちから聞こえてきました。

私も教員になって20年が経ちますが、今まで子どもたちと当たり前のように行ってきた授業ができなくなり、「教室でみんなで学習できることは、とても幸せなことなんだな。」と、改めて感じた次第です。今年度は3年2組の担任をしていますが、6月1日から授業が再開した時、一人ひとりの真剣な顔、一生懸命に課題に取り組む子どもたちの姿に「授業っていいな。教員の仕事は楽しいな。」と強く感じました。休み時間の何気ないやり取り、授業での子どもたちの発言やノートに書かれた感想、一緒に食べる給食、全てが新鮮に感じました。

新型コロナウイルス感染の影響で全国的にオンライン授業の取組も始まっています。もちろん、ウイルス感染を防止するという点、子どもたちの学習を保障するという意味で、オンラインでの授業もたいへん有効だと思います。しかし、子どもたち一人ひとりの顔を見ることができ、発言やつぶやきを聞くことができ、頑張りや成長を直に見ることができる学校での授業は、やっぱりいいなあと強く思います。マスクの着用、手洗いの励行、会話なしの給食など、まだまだ制限はたくさんありますが、そんな中で一生懸命学習に取り組んでいる子どもたちの姿を日々見ることができるのは、何にも代えがたい喜びです。

全国的に再び新型コロナウイルスの感染者が増え、状況によっては再び緊急事態宣言の発令も考えられるという状況になっています。このような状況ではありますが、学校でも感染防止対策をしっかりと行った上で、子どもたちと共に楽しく学んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひします。



算数の学習で長さを測る子どもたち